

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	約10年間（2011年5月31日～2021年5月28日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	世界の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、ＤＲ（預託証券）を含みます。）
運用方法	①主として、世界のレアメタル関連株式（※）（ＤＲ（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ※当ファンドにおいてレアメタル関連株式とは、レアメタルの鉱山開発・生産、製錬・流通、代替材料開発・リサイクル事業等に関わる企業の株式をいいます。 ②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。 イ. 世界の株式の中から事業内容を勘案し、レアメタル関連株式を選定します。 ロ. 投資候補銘柄はレアメタル関連株式の中から流動性や時価総額等を考慮して決定します。 ハ. ポートフォリオの構築にあたっては、レアメタル市場の動向、個別企業の財務状況や成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案します。 ③株式の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

世界レアメタル関連株 ファンド

運用報告書(全体版) 第9期

(決算日 2015年11月30日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界レアメタル関連株ファンド」は、このたび、第9期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比 率	純 資 産 額 総 額
		税 分	込 配 金	期 騰 落 中 率		
	円		円	%	%	百万円
5 期末 (2013年12月 2 日)	6,529		0	0.4	95.5	— 358
6 期末 (2014年 5 月30日)	6,367		0	△ 2.5	95.6	— 285
7 期末 (2014年12月 1 日)	6,235		0	△ 2.1	95.0	— 232
8 期末 (2015年 6 月 1 日)	7,101		0	13.9	96.7	— 215
9 期末 (2015年11月30日)	5,718		0	△ 19.5	93.4	— 157

(注 1) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注 2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期 首：7,101円

期 末：5,718円

騰落率：△19.5%

■基準価額の主な変動要因

国内外のレアメタル関連株に投資した結果、基準価額は下落しました。株式では、レアメタル市況の悪化や軟調な業績動向等を背景に、英国株や日本株などが下落したことから、株式全体ではマイナス要因となりました。為替では、主に投資家のリスク回避的な動きから、英ポンドやメキシコ・ペソなどが対円で下落したため、為替全体でもマイナス要因となりました。

世界レアメタル関連株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比
		騰 落 率		
(期 首) 2015年 6 月 1 日	円 7,101	% —	% 96.7	% —
6 月 末	6,675	△ 6.0	95.8	—
7 月 末	6,460	△ 9.0	95.3	—
8 月 末	6,132	△ 13.6	92.4	—
9 月 末	5,600	△ 21.1	92.8	—
10 月 末	6,097	△ 14.1	95.1	—
(期 末) 2015年 11 月 30 日	5,718	△ 19.5	93.4	—

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○レアメタル関連株市況

レアメタル関連株市況は、終始軟調に推移する展開となりました。レアアースの米国大手 MOLYCORP が米国連邦破産法11条の適用を申請したことや、中国のレアメタル関連株に対して利益確定売り圧力が広がったこと、中国経済の減速や米ドル高などを背景にレアメタル市況が下落したことなどから、レアメタル関連株市況は下落基調となりました。また、F R B（米国連邦準備制度理事会）による利上げ観測も、レアメタル関連株市況の売り材料となりました。

○為替相場

為替相場は、英ポンドやメキシコ・ペソなどが対円で下落しました。英ポンドは、利上げ観測を背景に2015年8月中旬まで英ポンド高円安で推移しましたが、その後は、世界的に株式市況が下落する中、投資家のリスク回避的な動きから対円で下落しました。メキシコ・ペソは、投資家のリスク回避的な動きに加え、F R Bの利上げ観測から、軟調に推移しました。

前期における「今後の運用方針」

先進国を中心とした景気拡大の恩恵に加え、次世代自動車やスマートフォンなどの高性能・高付加価値製品の需要拡大に伴い、今後もレアメタルに対する需要は増加が続くとみています。しかし、一部のレアメタルに関しては鉱山開発による供給増加やリサイクル技術の向上、使用量の削減や代替品へのシフトなどが懸念される状況です。引き続き、個々のレアメタルの需給動向や個別企業の収益見通しに加え、財務状況やバリュエーションなどを総合的に判断し運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

ポートフォリオは、比較的堅調な業績が期待される大阪チタニウムや東邦チタニウム、JOHNSON MATTHEYなどを高位組入れとしました。組入銘柄数は期末で13銘柄としました。国別配分では日本、英国、ペルーを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年6月2日 ～2015年11月30日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	238

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

先進国を中心とした堅調な景気情勢に加え、次世代自動車やスマートフォンなどの高性能・高付加価値製品の需要拡大に伴い、今後もレアメタルに対する需要は増加が続くとみています。しかし、一部のレアメタルに関しては、鉱山開発による供給増加やリサイクル技術の向上、使用量の削減や代替品へのシフトなどが懸念される状況です。引続き、個々のレアメタルの需給動向や個別企業の収益見通しに加え、財務状況やバリュエーションなどを総合的に判断し運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 6. 2～2015. 11. 30)		
	金 額	比 率	
信託報酬	49円	0. 784%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6, 274円です。
(投信会社)	(24)	(0. 376)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(24)	(0. 376)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0. 039	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
(株式)	(2)	(0. 039)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0. 007	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(0)	(0. 007)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	11	0. 171	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(10)	(0. 163)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0. 006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	63	1. 001	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
株 式

(2015年 6 月 2 日から2015年11月30日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 30 (—)	千アメリカ・ドル 84 (—)	百株 26	千アメリカ・ドル 105
	香港	百株 300 (2,300)	千香港ドル 155 (—)	百株 950	千香港ドル 517
	イギリス	百株 — (—)	千イギリス・ポンド — (—)	百株 30	千イギリス・ポンド 28
	ユーロ (フランス)	百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 9	千ユーロ 55

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年 6 月 2 日から2015年11月30日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	46,392千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	164,810千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.28

(注 1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2015年 6 月 2 日から2015年11月30日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
SOUTHERN COPPER CORP (アメリカ)	千株 3	千円 10,214	円 3,404	PRECISION CASTPARTS CORP (アメリカ)	千株 0.3	千円 8,254	円 27,515
CHINA MOLYBDENUM CO LTD-H (中国)	30	2,492	83	CHINA MOLYBDENUM CO LTD-H (中国)	95	8,174	86
				ERAMET (フランス)	0.9	7,572	8,414
				BHP BILLITON PLC (イギリス)	3	5,171	1,723
				TRONOX LTD-CL A (オーストラリア)	2.3	4,512	1,961

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)国内株式

銘柄		期首	当期末	
		株数	株数	評価額
非鉄金属 (100.0%)		千株	千株	千円
三菱マテリアル		27	27	11,745
DOWAホールディングス		16	16	15,152
大阪チタニウム		6	6	18,000
東邦チタニウム		13	13	16,120
合計	株数、金額	千株	千株	千円
	銘柄数 <比率>	62	62	61,017
		4銘柄	4銘柄	<38.8%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国株式

銘柄		期首	当期末		業種等
		株数	株数	評価額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円
TRONOX LTD-CL A		23	—	—	—
SOUTHERN COPPER CORP		15	45	115	14,193
PRECISION CASTPARTS CORP		6.1	3.1	71	8,818
アメリカ・ドル株数、金額		44.1	48.1	187	23,011
通貨計銘柄数<比率>		3銘柄	2銘柄		<14.6%>
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円
RIO TINTO LTD		15	15	69	6,110
オーストラリア・ドル株数、金額		15	15	69	6,110
通貨計銘柄数<比率>		1銘柄	1銘柄		<3.9%>
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円
CHINA MOLYBDENUM CO LTD-H		1,800	3,450	555	8,803
香港ドル株数、金額		1,800	3,450	555	8,803
通貨計銘柄数<比率>		1銘柄	1銘柄		<5.6%>

銘柄		期首	当期末		業種等
		株数	株数	評価額 外貨建金額 邦貨換算金額	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円
JOHNSON MATTHEY PLC		31	31	86	16,017
RIO TINTO PLC		38	38	83	15,425
BHP BILLITON PLC		51	21	16	3,130
SOUTH32 LTD		51	51	2	547
イギリス・ポンド株数、金額		171	141	190	35,121
通貨計銘柄数<比率>		4銘柄	4銘柄		<22.3%>
(メキシコ)		百株	百株	千メキシコ・ペソ	千円
GRUPO MEXICO SAB DE CV-SER B		472	472	1,751	12,940
メキシコ・ペソ株数、金額		472	472	1,751	12,940
通貨計銘柄数<比率>		1銘柄	1銘柄		<8.2%>
(ユーロ(フランス))		百株	百株	千ユーロ	千円
ERAMET		9	—	—	—
ユーロ株数、金額		9	—	—	—
通貨計銘柄数<比率>		1銘柄	—		<—>
ファンド株数、金額		2,511.1	4,126.1	—	85,988
合計銘柄数<比率>		11銘柄	9銘柄		<54.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年11月30日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 147,005	% 92.6
コール・ローン等、その他	11,780	7.4
投資信託財産総額	158,786	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月30日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=122.82円、1オーストラリア・ドル=88.12円、1香港ドル=15.85円、1イギリス・ポンド=184.60円、1メキシコ・ペソ=7.39円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産 (95,891千円) の投資信託財産総額 (158,786千円) に対する比率は、60.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年11月30日現在		
項 目	当 期 末	
(A) 資産	158,786,399円	
コール・ローン等	11,615,459	
株式（評価額）	147,005,940	
未収配当金	165,000	
(B) 負債	1,425,919	
未払信託報酬	1,421,153	
その他未払費用	4,766	
(C) 純資産総額（A－B）	157,360,480	
元本	275,182,309	
次期繰越損益金	△	117,821,829
(D) 受益権総口数	275,182,309口	
1万口当り基準価額（C／D）	5,718円	

*期首における元本額は303,401,195円、当期中における追加設定元本額は1,354,566円、同解約元本額は29,573,452円です。
 *当期末の計算口数当りの純資産額は5,718円です。
 *当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は117,821,829円です。

■損益の状況

当期 自2015年6月2日 至2015年11月30日		
項 目	当 期	
(A) 配当等収益	2,049,125円	
受取配当金	2,047,199	
受取利息	1,926	
(B) 有価証券売買損益	△	38,283,219
売買益		3,112,624
売買損	△	41,395,843
(C) 信託報酬等	△	1,728,476
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△	37,962,570
(E) 前期繰越損益金	△	72,424,527
(F) 追加信託差損益金	△	7,434,732
(配当等相当額)	(	115,925)
(売買損益相当額)	(△	7,550,657)
(G) 合計（D＋E＋F）	△	117,821,829
次期繰越損益金（G）	△	117,821,829
追加信託差損益金	△	7,434,732
(配当等相当額)	(	115,925)
(売買損益相当額)	(△	7,550,657)
分配準備積立金		6,458,610
繰越損益金	△	116,845,707

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	320,649円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	115,925
(d) 分配準備積立金	6,137,961
(e) 当期分配対象額 (a＋b＋c＋d)	6,574,535
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e－f)	6,574,535
(h) 受益権総口数	275,182,309口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2014年12月1日および2015年6月1日の交付運用報告書ならびに運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えますようお願い申し上げます。

(2014年12月1日) 「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は6,449円です。」
 (2015年6月1日) 「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は6,222円です。」